

日和佐診療所からのお知らせ

日和佐診療所は、海部郡医師会が実施する「海部郡救急医療当番」に参加しています。

7月・8月の当番診療日

診療日	診療時間
8月1日(日)	9時～17時
8月11日(水)	18時～21時
8月14日(土)	18時～21時
8月26日(木)	18時～21時



当番診療日は、内科医が診察します。診察を希望される方は、左記診療時間内にお越し下さい。なお、診療日は変更になることがあります。ご了承ください。

※7月26日(月)の救急医療当番は、小柴医院牟岐駅前クリニックに変更になりました。

日和佐診療所 - 臨床ノート -



「認知症」

内科(脳神経内科専門医):川井尚臣 医師

認知症とは、一度正常に発達した知的機能が持続的に低下し、社会的生活あるいは日常生活に支障をきたす状態を云う。

原因疾患には、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症、そのほか各種の脳疾患が含まれる。アルツハイマー型が最も多く約50%、ついで血管性が多く20%、以下順に少なくなっている。



診断は、記憶障害、思考力の低下、判断力や計算力の低下などと、各種の知能検査、脳のMRIやCT、血液検査を併せて行なう。PET検査、髄液のタウ蛋白の測定も行われている。年齢別頻度は、原因疾患により異なるが、全て含めると65歳以上では有病率15%(465万人)、軽度認知障害(正常とも認知症とも云えない状態)は13%(400万人)と報告されている。このまま放置すると、わが国では、そのうち1000万人が認知症になると危惧されている。

治療は、頻度の多いアルツハイマー型認知症では、経口薬剤として、1) コリンエステラーゼの阻害剤(ドネペジル、ガランタミン)や、2) その受容体拮抗薬(メマンチン)がある。最近は貼り薬(リバスチグミン)も使われている。

物忘れ・認知症外来は、火曜日9時～12時(予約制)

【お問い合わせ】日和佐診療所 ☎ 77-1212